

	<p>目指す生徒像</p> <p>自主・敬愛・健康</p> <p>-----</p> <p>自ら学び続ける生徒 豊かな心をもつ生徒 心身をきたえる生徒</p>	<p>令和元年度 第8号 9月19日発行 文責：小野 電話：0224-53-1369 E-mail:kinchu@ ogawara-k.miyagi.jp</p>
---	---	---

	<h2>金中生大活躍！！ 祝 全国・東北大会入賞</h2> <p>夏休み中に開催された吹奏楽部の地区大会。ゴールド金賞・3年ぶりの県大会出場。県中総体では陸上、水泳、柔道で金中生の活躍が見られ、躍進が目覚ましい夏となりました。</p> <p>中でも、陸上では3年の荒井沙織さんが800mで予選通過・準決勝進出しました。柔道では3年佐藤歩瑠さんが県大会優勝・東北大会第5位・全国大会第5位。金ヶ瀬中学校初の全国大会入賞という快挙を果たしました。</p> <p style="text-align: right;"><b>応援ありがとうございました。</b></p>	
---	---	---

	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center;"><p><b>令和元年度全国中学校体育大会第50回全国中学校柔道大会</b> 会期：令和元年8月17日（土）～20日（火） 会場：兵庫県姫路市「ウインク武道館」兵庫県立武道館</p></div> <p>8月26日に報告会を行いました。佐藤歩瑠さんからの報告をご紹介します。</p> <p>7月23日に宮城県武道館で宮城県中総体が行われました。全てオール一本勝ちで優勝し、二連覇を達成して全国大会の切符を手に入れました。</p> <p>8月11日に青森県弘前市で、第42回東北中学校柔道大会が行われました。「今年こそは絶対に東北優勝」という目標を掲げ試合に挑みましたが、福島県代表の選手に反則勝ちをしましたが、山形県代表の選手に延長戦の末、負けてしまいました。結果は5位でした。敗因としては、試合当日足が動かず、腕に力が入らず、技出しも自分が思うようにできませんでした。全国大会まで1週間しかない中、自信を取り戻そうと、とにかく修正し、私にはひたすら練習するしかありませんでした。そして迎えた8月19日、令和元年度第50回全国中学校柔道大会兵庫大会。一回戦、高知県代表棄権、二回戦、北海道代表選手に払い腰から袈裟固めで一本勝ち、三回戦、山口県代表の選手に延長戦の末、小外掛で一本勝ち、準々決勝、優勝候補の兵庫県代表の選手に指導2の僅差で負けてしまいました。兵庫県代表の選手はオリンピックに選手を輩出している名門の中学校でしたが、私と同じ中学生です。最後残り10秒で勝負にでられなかったのが自分の弱みなのだと思います。もっと上まで勝ち進みたかったと残念でなりません。全国5位でした。表彰式で、私立の強豪校の名前ばかりが呼ばれる中、「大河原町立金ヶ瀬中学校」と呼ばれたときは、少しだけホッとしました。東北大会での目標が果たせなかったのが、全国大会に向かう前に絶対に手ぶらでは帰らない、成績は必ず残すと決めていたので、良かったと思いました。</p> <p>全国大会の大舞台、どの試合も私にとって辛く苦しい戦いばかりでした。強敵がたくさんいましたが、私には最強の味方がたくさんいました。今まで応援し、励まし、支えていただき、本当にありがとうございました。</p> <p>令和元年の夏、私にとって最高の夏でした。</p> <p style="text-align: right;"><b>裏面に写真掲載</b></p>
--	---



## 吹奏楽部 祝 県大会出場！！ 西遊記～天竺への道～

吹奏楽部は7月20日（土）に行われた名取・仙南地区大会に出場し、見事「ゴールド金賞」をいただきました。そして、8月2日（金）には第62回宮城県大会に出場しました。地区大会・県大会、それぞれの演奏は、観客を感動させる素晴らしい演奏でした。

応援いただきました皆さま、大変ありがとうございました。



### 【受賞の記録】

おおがわら数学オリンピック2019	優勝	2年	渡邊	琳平
		2年	荒井	天馬
		2年	佐藤	壮晟
少年の主張 仙南大会	優秀賞	3年	佐藤	陽
地区英語暗唱弁論大会 暗唱の部	CERTIFICATE	3年	尾形	春輝
		2年	渡邊	琳平
柴田郡中学校駅伝競走大会 女子1区	第2位	3年	荒井	沙織